

記者発表（発表・資料配付）				
月／日 (曜日)	担当課(室)名	電話番号	発表者名 (担当課長)	その他の配布先
10/23 (月) 15:00	阪神北県民局県民交流室 環境課	0797-61-4015 (里山・自然担当)	環境参事 高石 豊 (班長(里山・自然担当)重金 昭雄)	阪神南県民 センター

## 「北摂 SATOYAMA 国際セミナー」の開催

### 1 目的

北摂里山の魅力の国内外への発信と、持続的な保全に向けた取り組みや里山の新たな利活用を進めるため、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN)、(公財)地球環境戦略研究機関 (IGES) 等と連携して、国内外の専門家、活動家を招いた「北摂 SATOYAMA 国際セミナー」を開催します。

今年度は、基調報告として、それぞれの国、地域での里山が有する地域資源を活用した経済活動のほか、地域課題に対応するスモールビジネスの取り組みについて紹介いただきます。

本セミナーが、住民や森林ボランティア団体による保全活動のさらなる活性化や、新たな担い手となる都市住民の里山活動への参画を促すきっかけづくりとなることを期待します。

### 2 日程 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 13:00～17:00

※ 前日(11月17日)に、ゲストスピーカー等を対象に、川西市黒川地区を巡るエクスカーションを実施

### 3 場所 宝塚ホテル すみれの間

### 4 テーマ 地域資源の循環 ～地域の活性化と里山資源を活用したビジネスの可能性～

### 5 主催 兵庫県阪神北県民局、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN)、 公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)、北摂里山博物館運営協議会

### 6 協力 兵庫県立人と自然の博物館、SATOYAMA 仁シアティブ 国際パートナーシップ (IPSI) 事務局

### 7 内容

(1) 元タカラジェンヌによるウェルカムパフォーマンス

(2) 趣旨説明 中瀬 勲氏 (兵庫県立人と自然の博物館館長、兵庫県立淡路景観園芸学校学長)

(3) ゲストスピーカーによる基調報告

・シェンリン・チャン (台湾、国立台湾大学教授)

「台北市郊外の坪林(ピンリン)地区の里山に見る茶づくりの再出発」

・マーリット・マイナーズ (インドネシア、Misool 基金財団及び Misool エコリゾート創業者)

「エコツーリズムによる地域活性 ～ビジネスと自然環境保護の両立～」

・赤木直人 (岡山県真庭市、一般社団法人アシタカ代表理事)

「里山の循環とふるさとの再生 ～里山のコト・モノ・ヒトづくり～」

・大谷雄治 (兵庫県温暖化対策専門員)

「あわじ竹資源化プロジェクトー放置竹林をバイオマスエネルギーへ」

(4) パネルディスカッション

・コーディネーター : 中瀬 勲氏

・パネリスト : ゲストスピーカー(4名)、阪神北県民局環境参事

・テーマ : 北摂地域における里山ビジネスの可能性を探る